

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ計画。設計・施工の最適化 【2】施工の見直し 施策11】

## 建設汚泥の再資源化によるコスト改善

事業名： 東海環状自動車道大垣地区下部工工事

概要： 建設汚泥 【従来】 産業廃棄物 → 【新】 再資源化

### 効果

○工事現場で発生する建設汚泥は従来産業廃棄物として処分されてきたが、近年、資源有効利用、環境負荷軽減が重要課題となってきたことから、産業廃棄物である建設汚泥を再資源化する。

■工事費を全体で**26.4億円**から  
**24.8億円**に改善

(改善額**1.6億円**、改善率 **6%**)



泥土粒状固化装置を用いて、建設汚泥に高分子凝集剤と固化材を添加・混練することにより、産業廃棄物である建設汚泥を再資源化